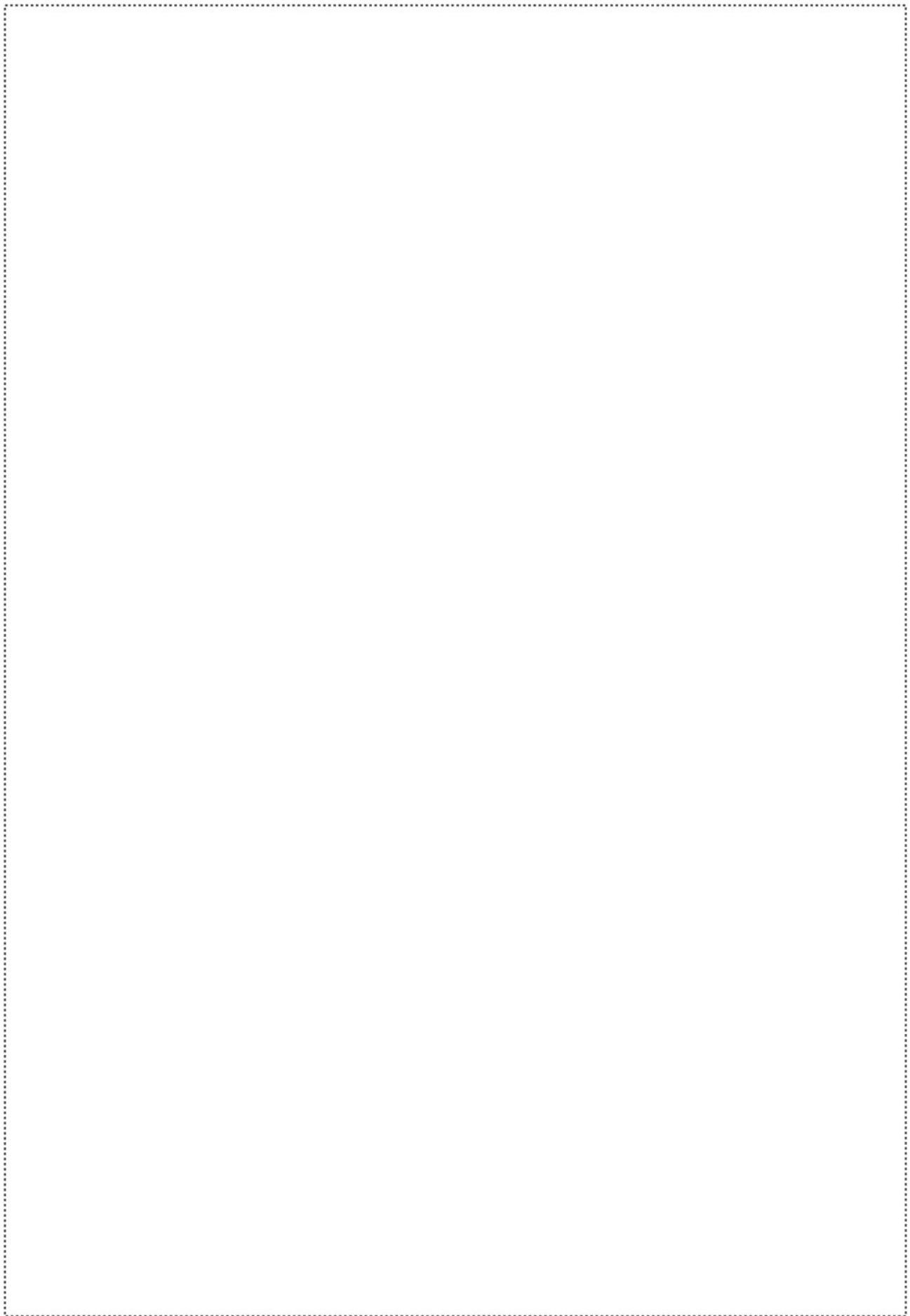




墮ちゆくモノ

DOJIN
R18
成人向け

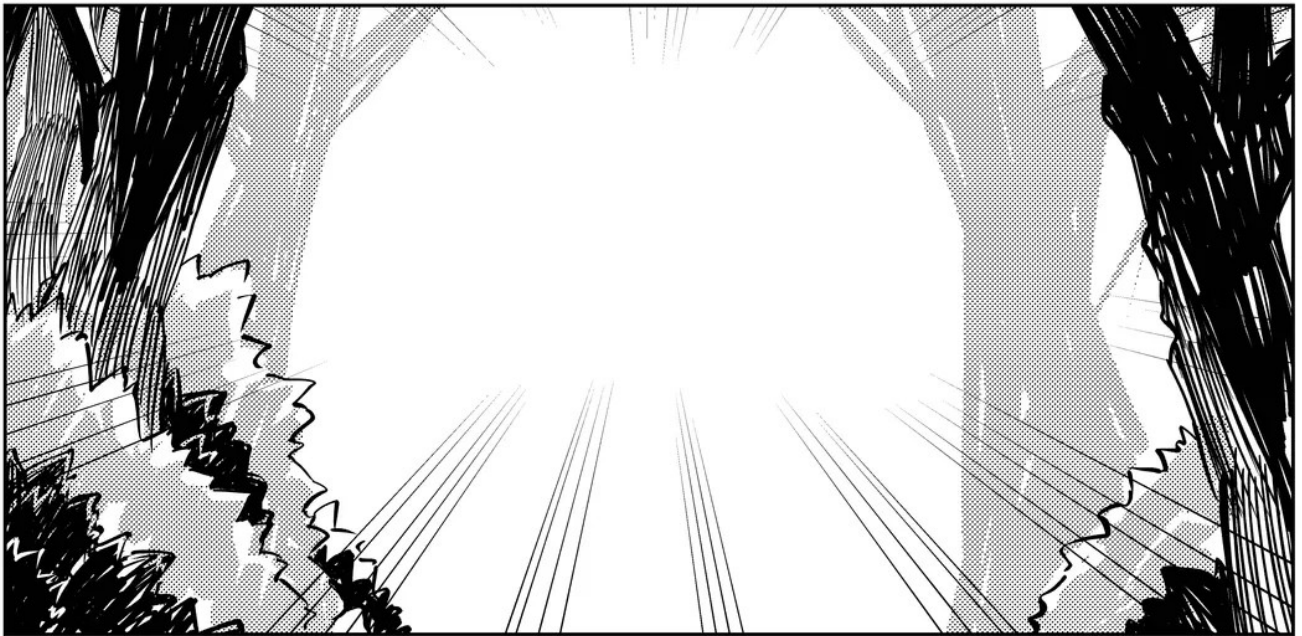


— 目次 —

墮古ゆくケモノ 軍曹 … 4P~47P
民族獣人洗脳

— ゲスト —


カスさん … 48P~49P
 白申さん … 50P
 お茶虎さん … 51P
 yazoeさん … 52P
Bakedanukiさん … 53P
 ガウエインさん … 54P
 アムさん … 55P







ふう。
こいつで最後か。



流石だな、
ガル。

おう、そっちも
終わったか？
ギム。

ああ、問題なしだ。





一人で抜いてろ。
俺は今抜けないんだ。

あー、村に戻ったら
性欲処理のところ行こうぜ。
あ、でも次の性欲処理係は
まだ決まってるな。



ああ、なんとか我慢しているが
毎朝寝具が先走り
でビチャビチャで困ってる。

そういやそろそろ
子孫を残す儀式か。
族長の息子は大変だなあ。



…やめろ。

おっ!!
そしたら朝お前の
ところに行つたときに
朝立ちしてたら
弄ってやるよ!!

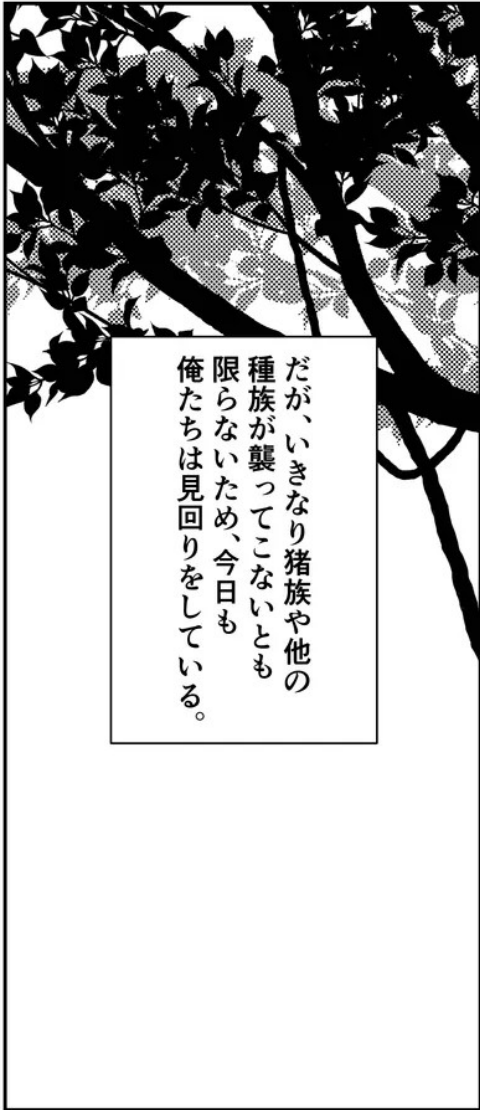
俺たちの村には掟が
あり、特別な事情が
ない限り雄と雌は
分かれて住んでいる、

昔、とある雄が湧き上がる
性欲のままに雌に襲いかかり
傷つけてしまうことがあったという。

そのため雄同士で性欲処理を
するために性欲処理の担当を
決めたり、雄と雌で村を分ける
ことになったそうさ。

森には別の種族も住んでおり、
同じ種族の雌が違う種族に
襲われることもある、
そのため己の性欲をしっかりと
管理できる村の戦士数名で
雌の村の敬語をしている。

実際に俺が産まれる前、
狼族の雌の村が猪族の
者たちに教われそうになる
事件があったそうさ。



だが、いきなり猪族や他の種族が襲ってこないとも限らないため、今日も俺たちは見回りをしている。



その事件の際には親父が猪族を追い払ったそうだが、猪族たちの復讐の可能性もあったが、それは起きなかったようだ。


そして間もなく俺は雌の村に行き、子を成す儀式をおこなうことになっている。

族長の血筋の血を残すため、雌を絶対に孕ませるとはいえ、もう数週間も抜いていない。

はあ…
早く思う存分
ぶっ放してえ…。

その夜

なっ!?!
なぜ猪族の者が
ここに!?!





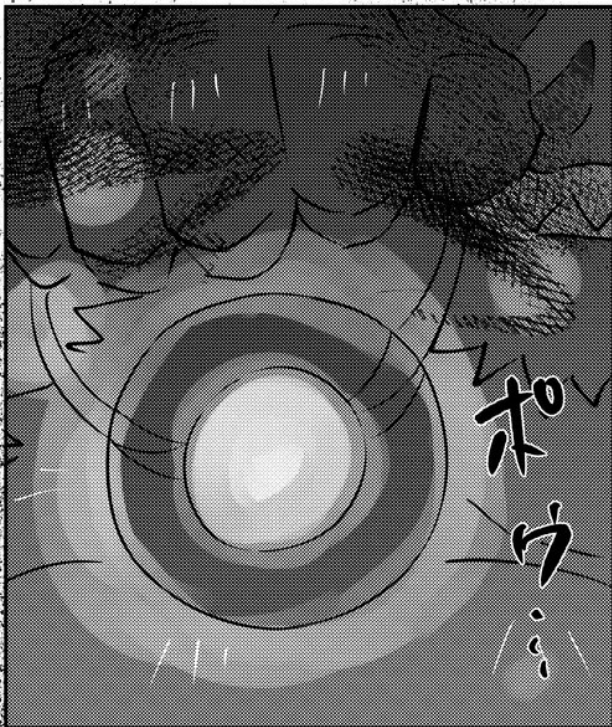
ぐふふ…
お前が狼族の
呪術師だな…？



見回りの戦士たちは
どうした!?



うるせえな。
どうせもう何も
分からなくなる
のによ。



ホウ
ウ



おい、ガル。



翌日



呪術師が探していたぞ。
族長もいるそうだ。

なんだ、
どうした？



分かった。
代わりに見回りを頼む。

呪術師が…？

おう、任せとけ。




親父、呪術師？



来たぞ…

なんだ…
この匂い…!?

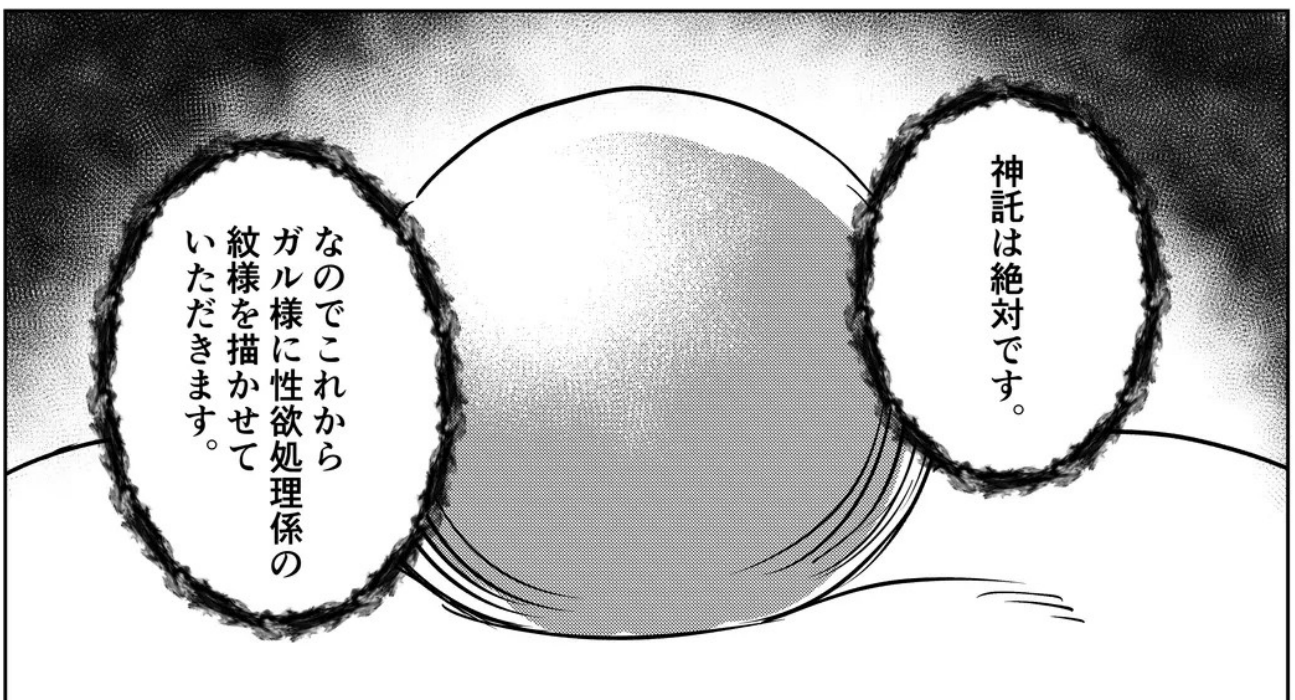
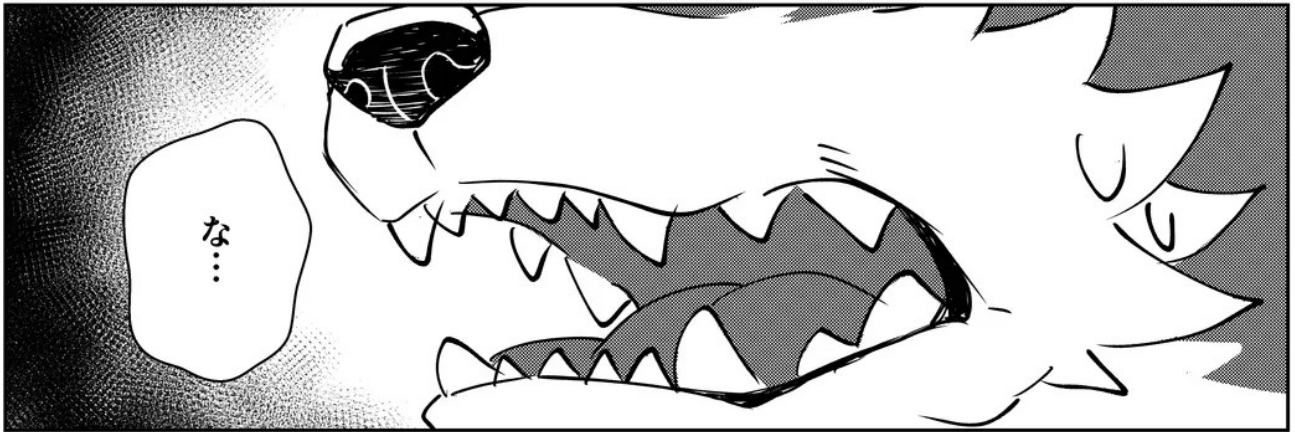


お、親父!?
なんで裸
なんだよ!?

しかもその目も
どうしたんだよ!?

息子よ…









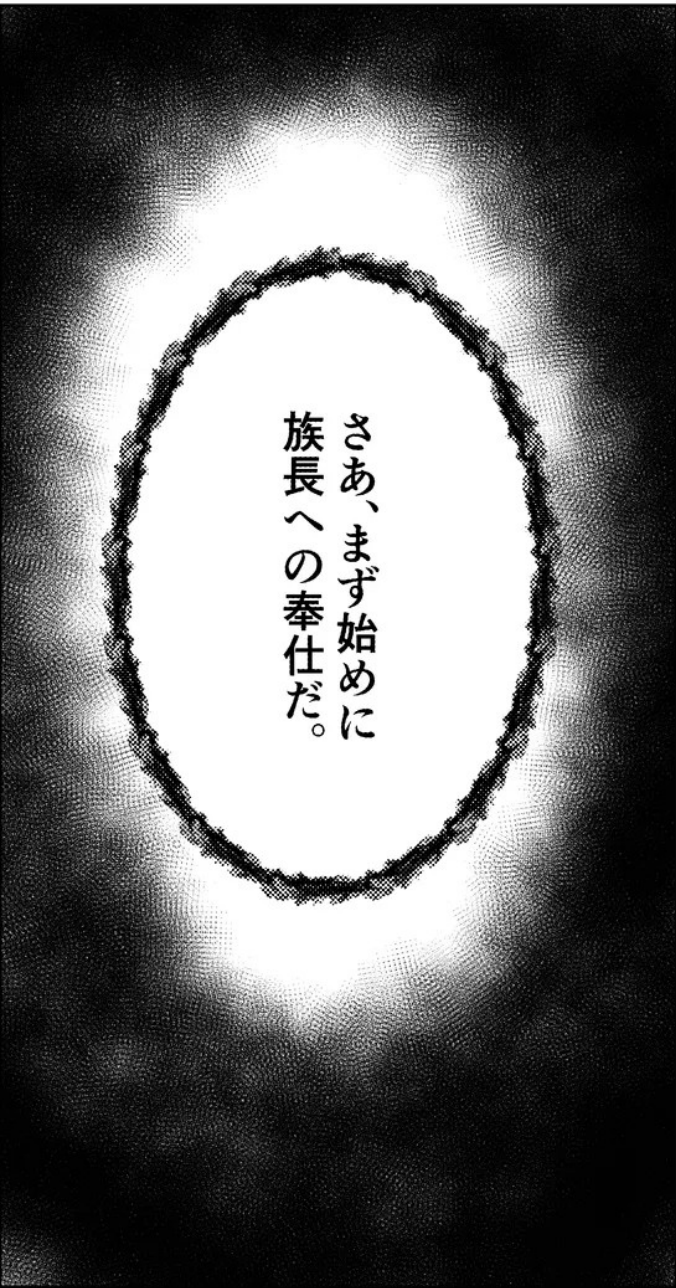
なんだ…!?
ちんぽが、勝手に…



あ、ああ…!!



ちんぽが、
身体が…!!





ああっ!!

ニハ
ニハ
ニハ
ニハ
ニハ



お、親父...



フッ

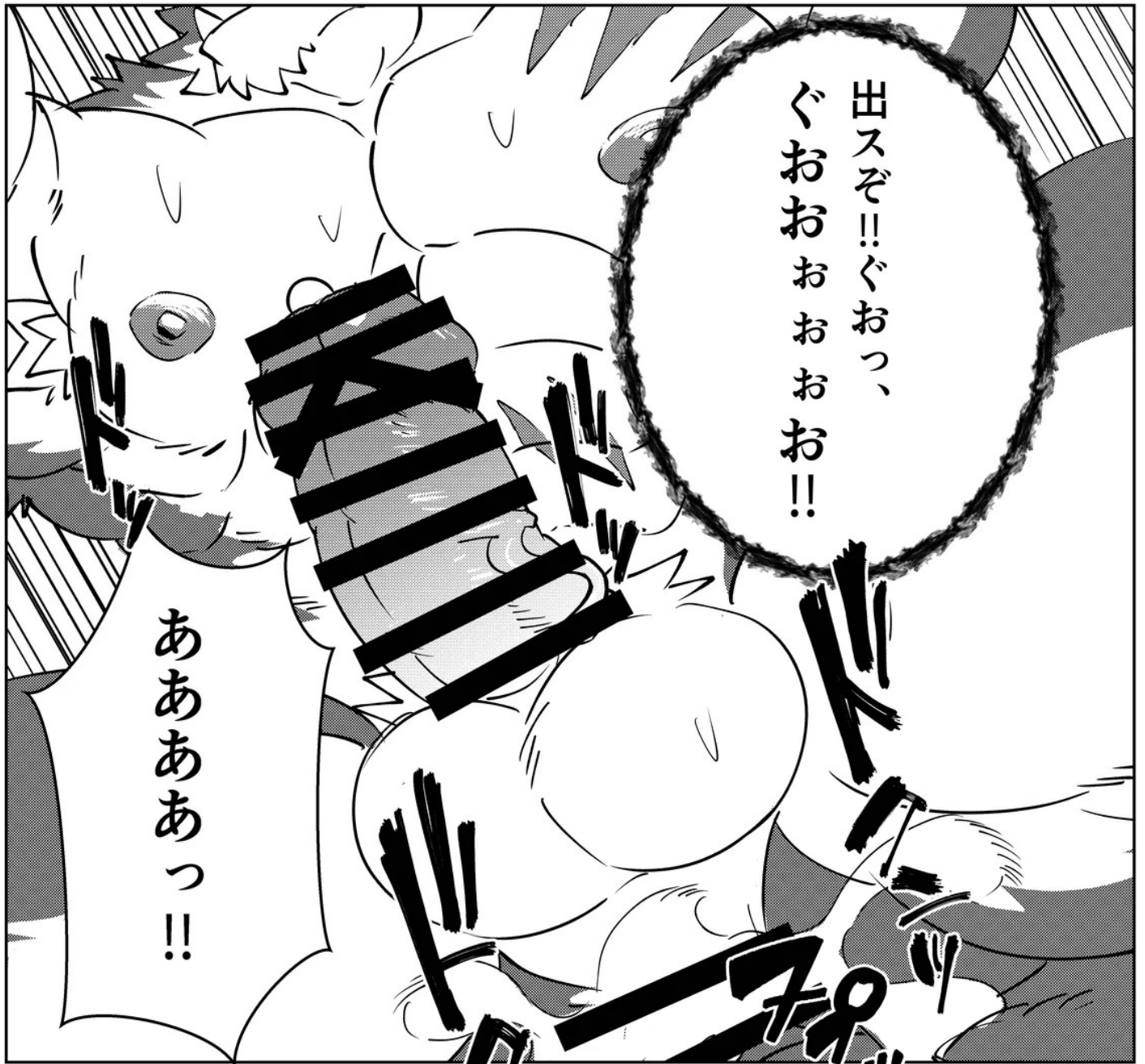
フッ

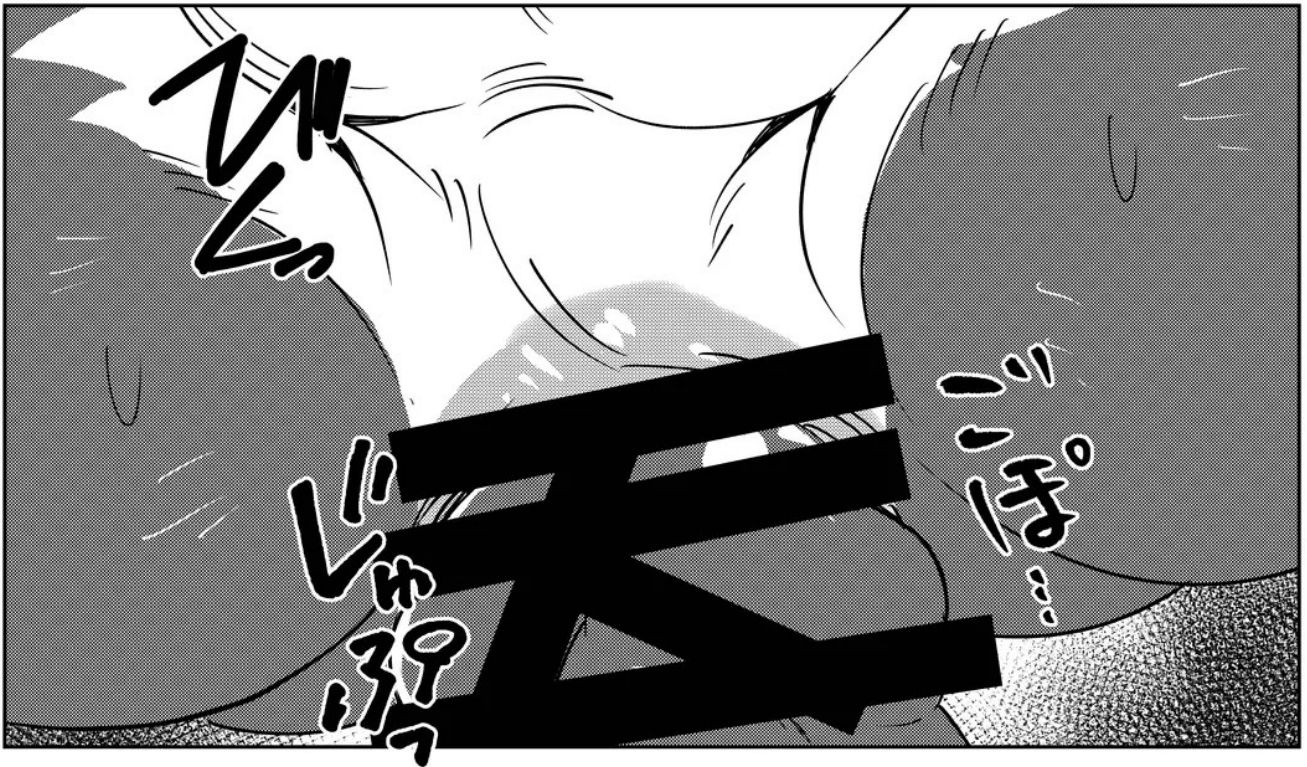
ドク

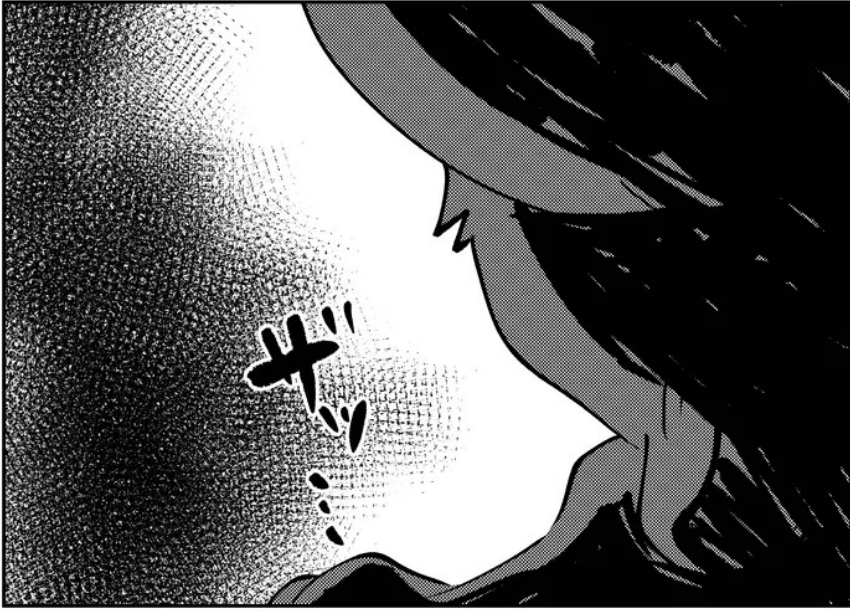
ドク



ああっ!!
お、親父の
のでけえ
のが、奥にっ!!








数日後





よう、はじめましてだな
狼族の族長の息子よ。

なっ、
誰だお前!?

その淫紋、気に入って
くれてるようだな。
ケツの快樂無しでは
いられないってか?



そのデカマラもずっと
ビンビンじゃねえか。
子を成す儀式、だったか？
自由に抜けねえのも
かわいそうだなあ。



まあまあ
落ち着けよ。

な、なぜ
儀式のことをっ!?



うるせえ!!
何を企んでいる!?

お前の精液を頂く。
濃厚なのを頼むぜ(笑)

なにっ!?!
なぜ俺の精液を!?

精液から
その者の力を得る
古の呪術があつてな、

狼族の強戦士である
お前が近々に子を成す
儀式をするって
言うじゃねえか

雌を必ず孕ませるために
お前が禁欲をしていると
聞いたからな。
好都合じゃねえか。

だ、誰がお前に
俺の精液を
渡すものか!!

うるせえよ





おら、俺の命令に
従いたくなっ
きただろ？



お前はもう
言うこと聞
くしか
ねえんだよ。



なん、だ…
これハ…!?

ア、れ…
俺、な、ン、デ、拒、否、し、よ、う、と

違、ウ、!!、こ、い、つ、は
敵、ダ、!!、や、め、ろ、!!

族、長、…、!、?
親、父、に、ナ、ニ、を、シ、タ、!、?

ほ、う、…、?
よ、く、抗、う、じ、ゃ、ね、え、か。
族、長、さ、ん、は、す、ぐ
墮、ち、た、っ、て、い、う、の、に、よ、。

お、い、親、父、イ、!!
連、れ、て、き、て、や、ん、な、!!

アア…
アア…

親父!!
テメエら親父ヲ!!

お前の親父は
呪術の耐性が全く
ないみてえだな(笑)

親父!!
目ヲ覚マセ!!





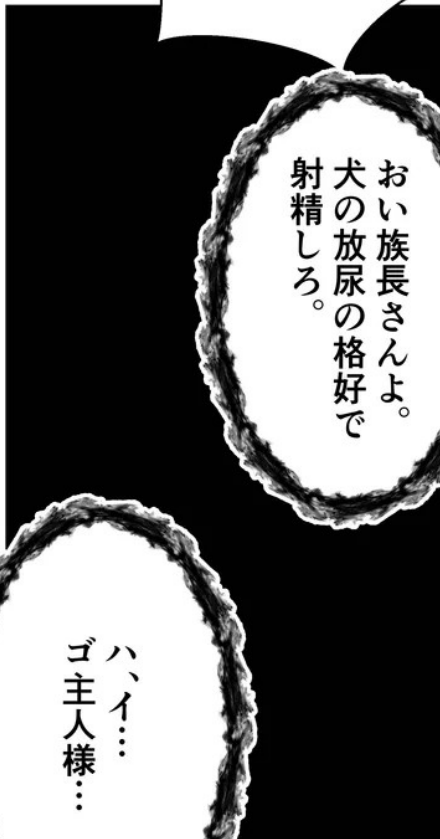
お前も分厚い
逞しい胸じゃねえか。
お前も着けるか?(笑)



誰ガそんな物!!
親父が言うワケ
ないだろ!!



族長さんは乳首への
快感が好きみたいでな。
着けるかって聞いたら
着けてほしいって懇願したぞ?

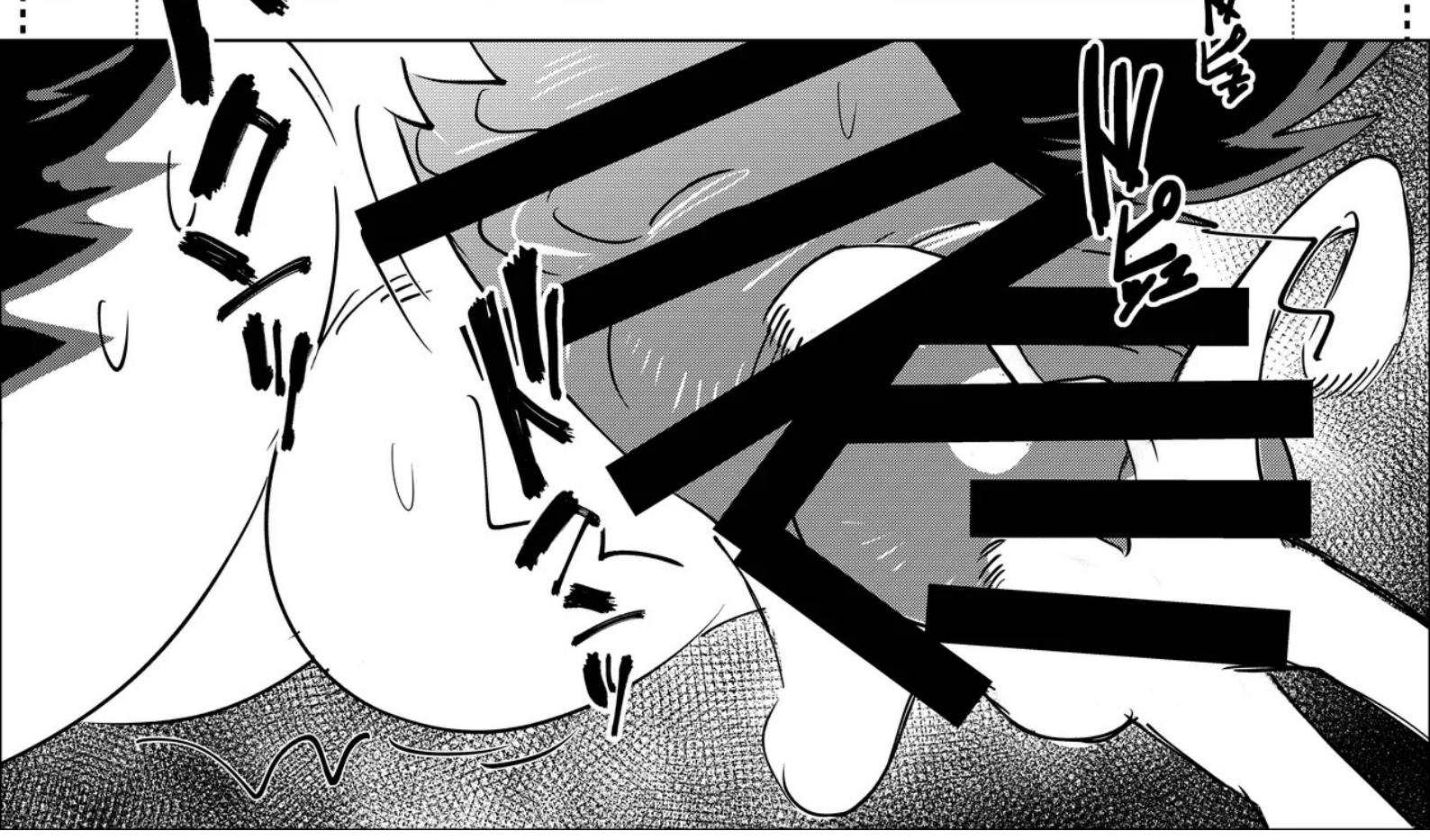


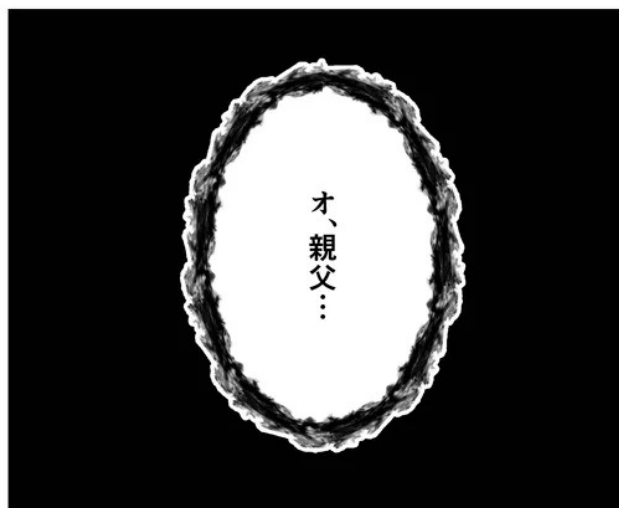
おい族長さんよ。
犬の放尿の格好で
射精しろ。

ハイ…
ゴ主人様…



まあ洗脳させて
言わせたんだけどな(笑)







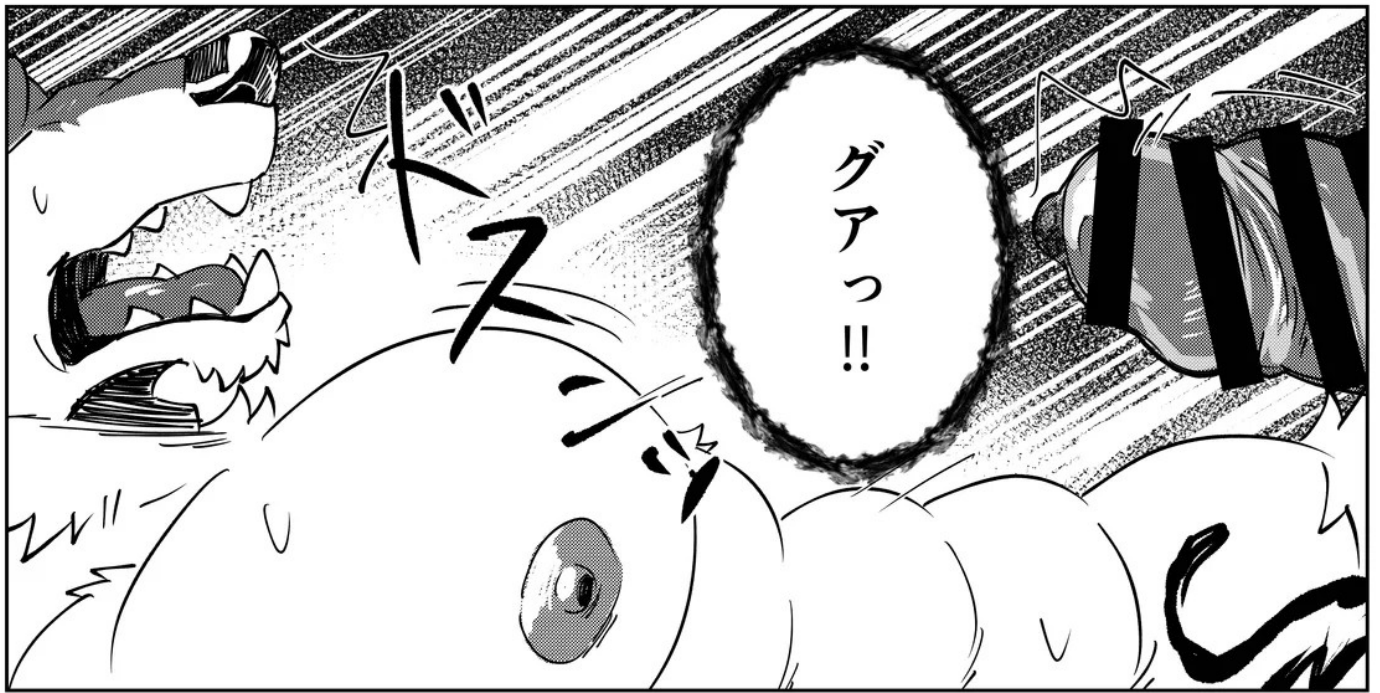
魔獣の腸で作った避妊具だ。この中に思う存分精液を出せ。

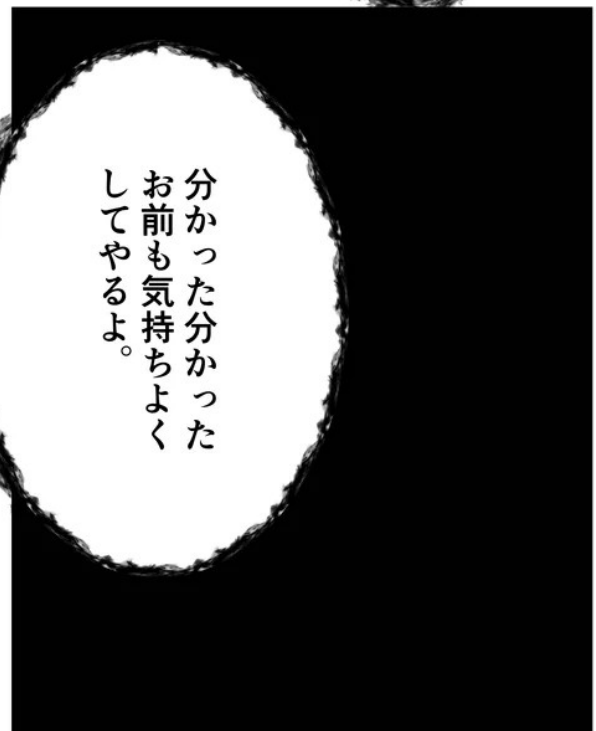
俺ノ精液を
お前らナンか二
渡しテタマルか！



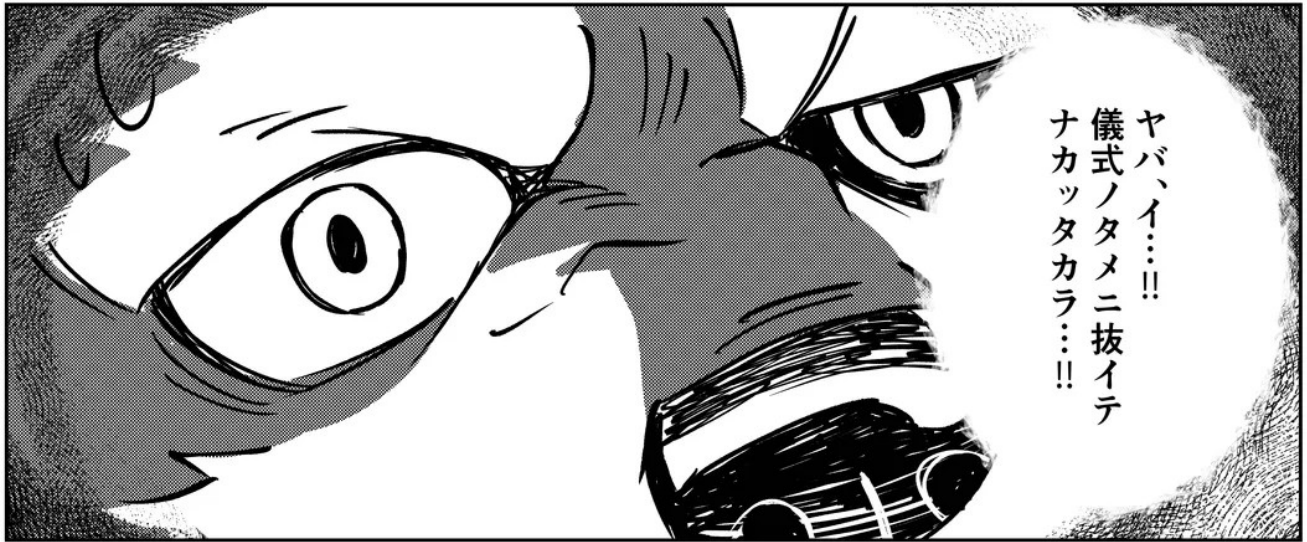
ぼうっとしてんじゃねえぞ。

ナンダ
コレは!?

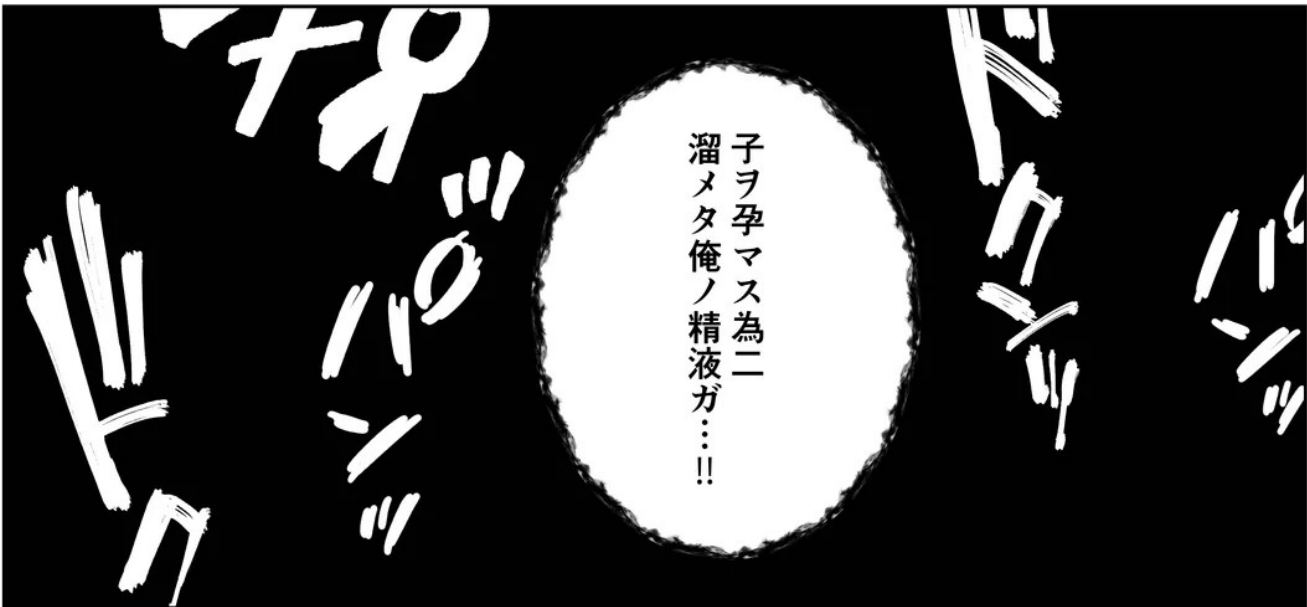








ヤバ、イ…!!
儀式ノタメニ抜イテ
ナカッタカラ…!!



子ヲ孕マス為ニ
溜メタ俺ノ精液ガ…!!



モウ、
出チマウ…!!



出ルツ!!

イグウウウウウ!!

ドクドク

ドクドク

ドクドク

ドクドク

フッ

ドクドク

ドクドク



んおっ、どんだけ
大量に出したんだ…？

避妊具が
ひっかかっち
まってんじゃねえか。

おおぅ…

にゅぽん♡



うほ、すっげえな。
ほぼ固まりみてえな精液
じゃねえか。
こんなの雌に出したら
一発で孕むだろうな(笑)



しっかし
ひでえもんだな。



ア：
アアッ…!!

お、とうとう
呪術が完全
にかかったな。



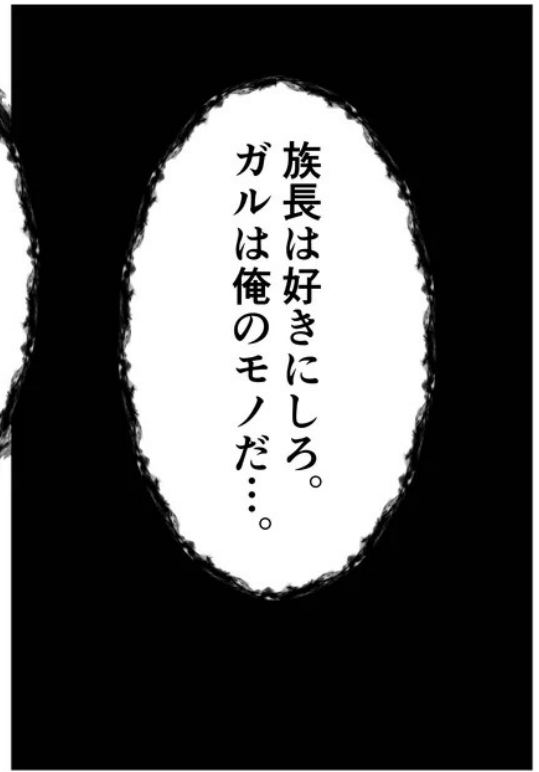
自分の親友を自分の
モノにしたいからって
敵である俺たちと
手を組むなんてよお。

ああ、狂気だな
この狼。

うるせえよ、
お前らも復讐
できたからいいだろ。



分かった分かった。
好きにしろ。



族長は好きにしろ。
ガルは俺のモノだ…。

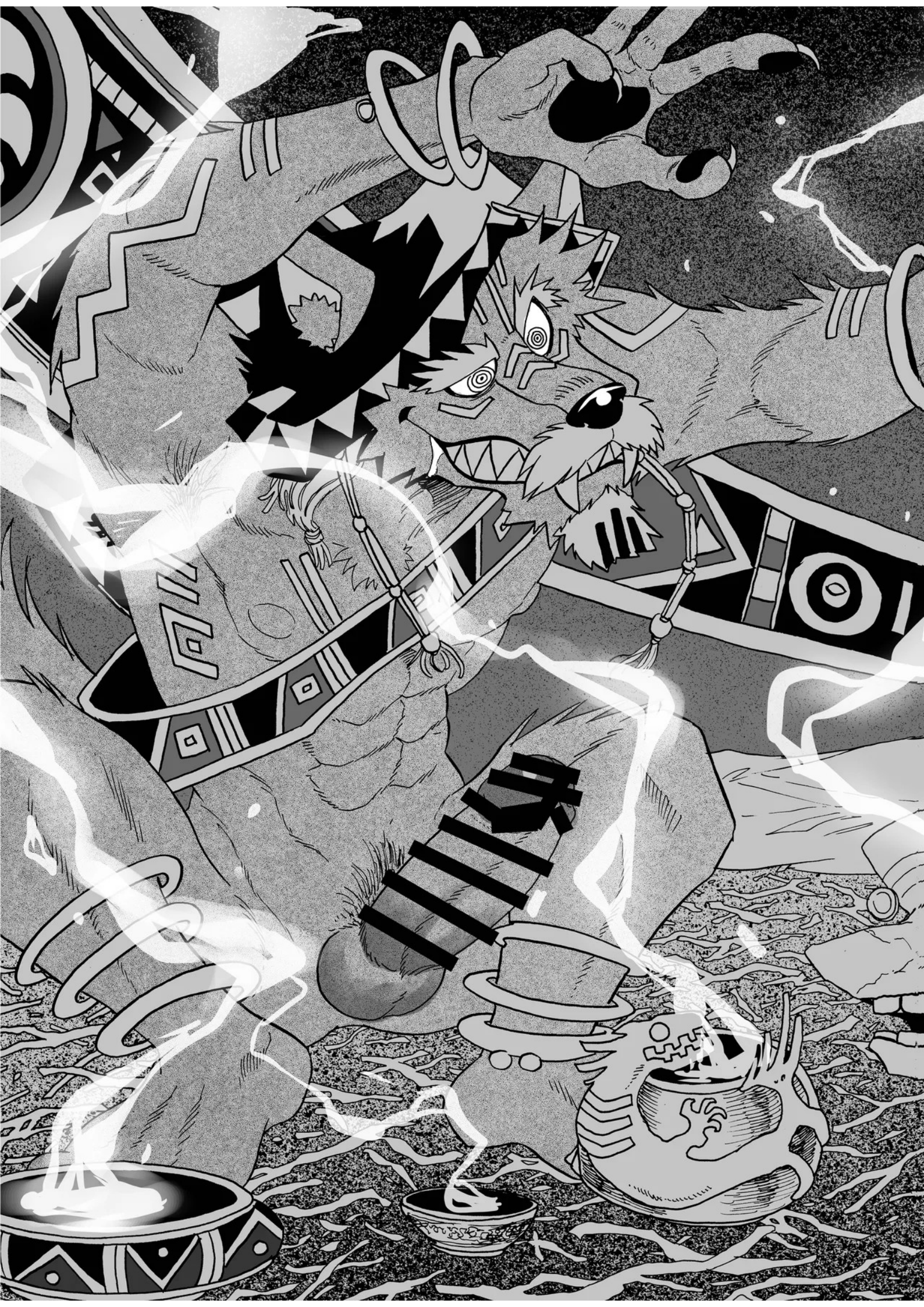
ガル：
雌なんかと
やらせねえ…

俺とずっと
一緒に…

墮ちぬへタモ

終







部族の誇りが
何だって？
族長さんよお！

雌みたいに啼きやがって
とんだ淫乱部族だなあ！



美三三三





Gawein



andnet
2025.5.14

「墮ちゆくケモノ」

印刷 : 株式会社 栄光 様

サークル名 : 獣屯地

代表者名 : 軍曹

発行日 : 2025/05/18

連絡先 : gunso0127.furry@gmail.com

Jutonchi